

お知らせ

平成27年11月4日

提供先：島根県政記者会

大橋川で今年初めてアオコを確認しました

国土交通省出雲河川事務所が管理する宍道湖～境水道の区間内で今年初めて、アオコを確認しました。

これは、宍道湖の広い範囲でアオコが確認された平成24年（7月9日～12月27日まで確認）より約4ヶ月遅い確認です。

【アオコ確認状況】

確認月日：平成27年11月4日（水）

国土交通省が行っている河川パトロールにおいてアオコを確認。

確認場所：松江市東津田地先（別図のとおり）

確認状況：馬橋川～大橋川約700m程度（レベル2）を確認。

支川馬橋川から大橋川に流入している模様。

発生種：ドリコスペルムム

今後の対応：引き続き、国土交通省において状況監視を行うとともに、関係機関と情報共有します。今後のアオコに関する情報はウェブサイトでお知らせします。なお、レベル4以上のアオコが確認された場合は再度お知らせいたします。

現時点では、直ちに対策が必要な状況ではありません。

問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所 水環境課

（担当）副所長

にし ひろゆき
西 博之

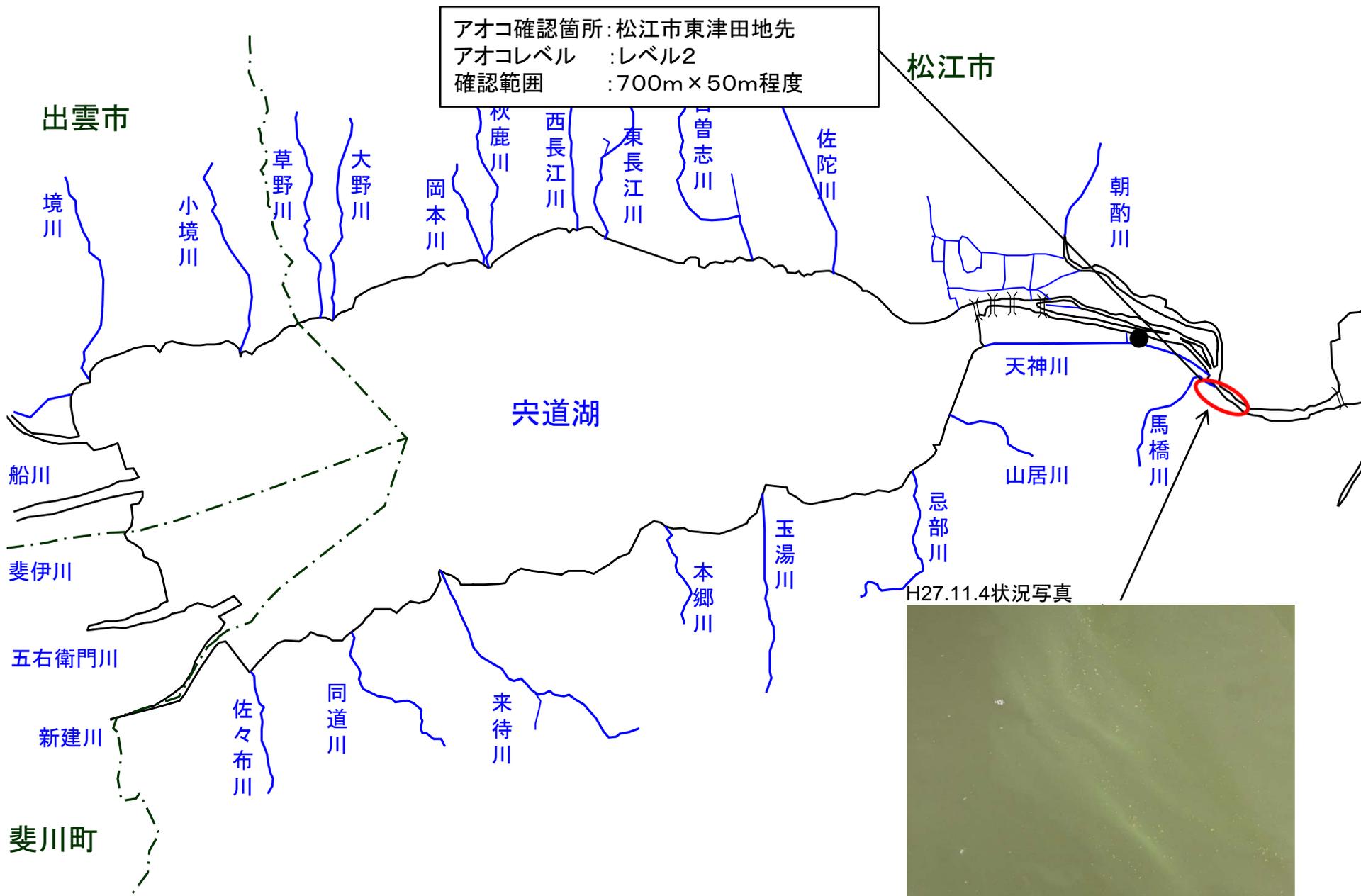
水環境課長

やまがた こういち
山形 浩一

電話 0853-20-1763

[別 図]

大橋川 アオコ確認範囲 【平成27年11月4日実施】





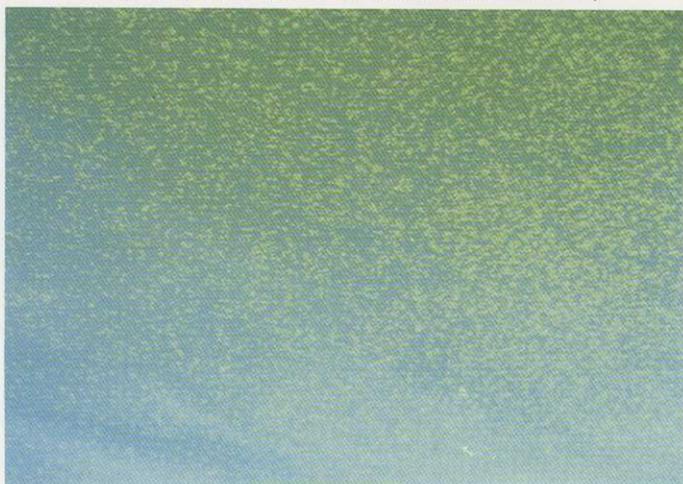
レベル0：アオコの発生は確認できない。



レベル1：アオコの発生が肉眼で確認できない。
(ネットで引いたり、白いバットに汲んで良くみると確認できる)



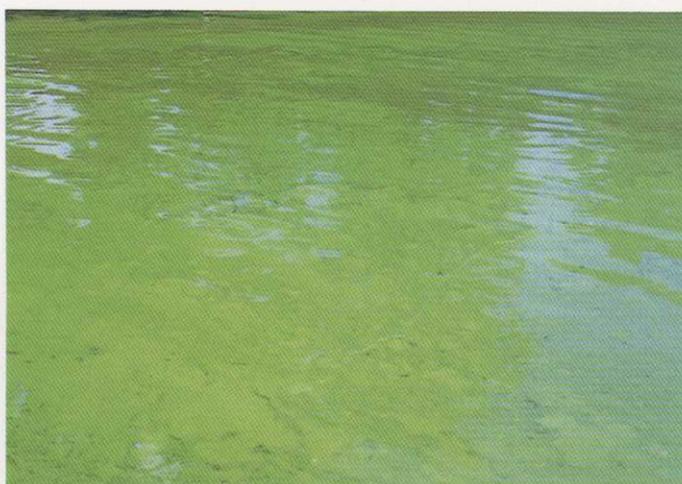
レベル2：うっすらとすじ状にアオコの発生が認められる。
(アオコがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる)



レベル3：アオコが水の表面全体に広がり、所々パッチ状になっている。



レベル4：膜状にアオコが湖面を覆う。



レベル5：厚くマット状にアオコが湖面を覆う。



レベル6：アオコがスカム状(厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、紫、青の縞模様になることもある)に湖面を覆い、腐敗臭がする。

見た目アオコ指標

湖内で一番集積量の多いところ、多い時間帯でその量を以上のようなレベルで分ける。